

眼科 Ophthalmology



発見が遅れる前に検査を!

## 白内障と緑内障の検査について

白内障と緑内障は症状や進行の速度は異なりますが、**早期発見と治療が重要**です。

水晶体が混濁する病気

### 白内障の診断に必要な検査

白内障を診断するのに細隙灯顕微鏡を用いて検査を行います。水晶体の混濁をより詳細に把握するため時に散瞳検査を追加することもあります。手術の決定には、細隙灯以外に視力検査や眼底検査などを追加し、本当に視力が低下しているのか、他に目の病気がないかなどを詳しく検査します。軽度の視力低下で手術を迷っている場合は、より詳しい見え方を評価するためコントラスト感度検査や波面収差の検査を行うこともあります。これら様々な検査を用いて多角的に見え方を評価して最終的に手術の必要性を検討します。また白内障の悪化は以下に述べる緑内障を悪化させることもあるので、その点でも手術の必要性を検討することになります。

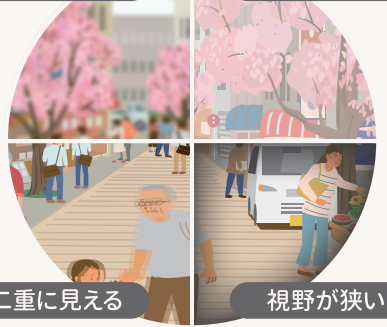
視野が欠けていく病気

### 緑内障の診断に必要な検査

一般眼科検査の中でも眼圧測定が一番大事な検査です。ただ最近では眼圧が正常でも進行する「正常眼圧緑内障」の患者さんが増加しており、眼圧検査だけでは、緑内障か否かの診断は極めて困難です。そこで実際にどの程度、網膜や神経が障害されているかを評価するため、眼底検査、精密視野検査、眼底三次元画像解析検査(光干渉断層計)による見え方や網膜の厚み等を測定します。早期緑内障では視野が欠けるだけなので、自覚に乏しい病気とされています。また実際に視野検査で異常が出てきたころには網膜は数十%失われているという報告もあります。

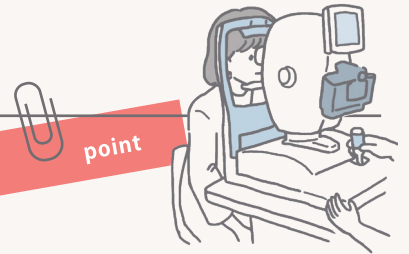
ぼやける

かすむ



二重に見える

視野が狭い

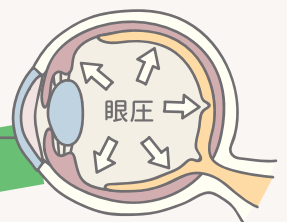


point

白内障はゆっくり進行する為、その見え方に慣れてしまい、初期にはなかなか気付かない場合があります。定期的に眼科を受診して進行の程度や手術の必要性を検査してもらいましょう。

point

緑内障は眼圧など神経に対するストレスから網膜の細胞が傷み、視野が欠けていく病気です。自覚する以前の早期に発見することが重要です。自覚がなくても、定期的な眼科受診をお勧めします。





# 肌診断機

(ネオヴォールワン プラス)

# NeoVair I PLUS

## 導入いたしました

肌診断機とは、4種類の光源と高解度画像を利用してお肌を様々な角度から分析し、肉眼では確認が困難な肌の細部まで精密に測定することができる機器です。

### POINT 1

#### 4種類の光源でわかるもの

4種類の光源によって連続撮影を行い、全ての画像を比較分析することで肌の詳細を数値化します。現在のお肌の状態はもちろん、肉眼では見えていない「隠れたしみ」「未来のシワ」を確認することができるので、お肌状態に合った適切なスキンケアを選択できます。

**一般光**  
毛穴、シワ、クマ、肌色タイプ

**光沢光**  
光彩、未来シワ、細かいシワ、肌のキメ

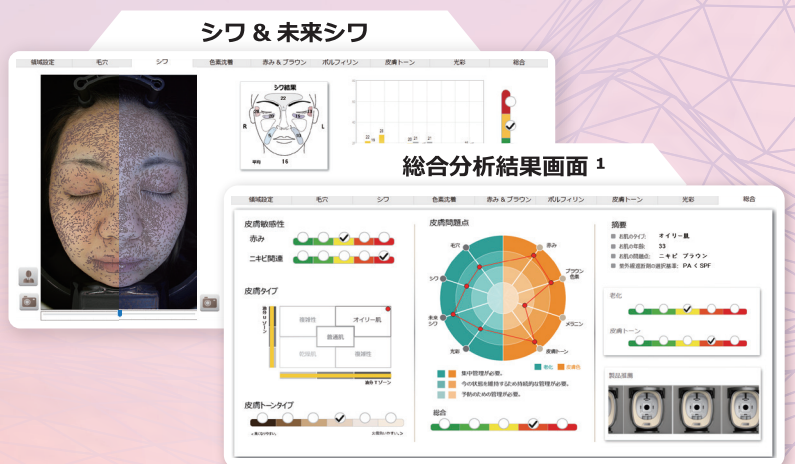
**偏光**  
赤み、くすみ、表皮性色素

**紫外線光**  
皮脂、メラニン、ポルフィリン

### POINT 2

#### 撮影した画像を複合的に分析

より正確な肌質を客観的に判断できるため、一人ひとりの症状にあった治療をご提案することが可能です。また、現在治療している内容の経過観察、スキンケアを見直したい時やお肌の調子が悪い時など、肌診断機のみでのご来院も可能です。お気軽にご相談ください。



医療法人恭青会グループ  
<https://kyoseikai.com/>



いくの眼科

<https://kyoseikai.com/ikuno-eye/>  
Tel. 06-6309-4930

いくの眼科 武庫之荘院

<https://kyoseikai.com/mukonosou/>  
Tel. 06-6423-8871

なかやま形成外科  
美容クリニック

<https://kyoseikai.com/nakayama-keisei/>  
Tel. 06-4950-7140

LINE 公式アカウント  
QRコードからお友達登録をお願いします

いくの眼科  
十三本院



いくの眼科  
武庫之荘院



なかやま形成外科  
美容クリニック



@kyoseikai

@nakayama\_clinic

@kyoseikai.eye.doctor